

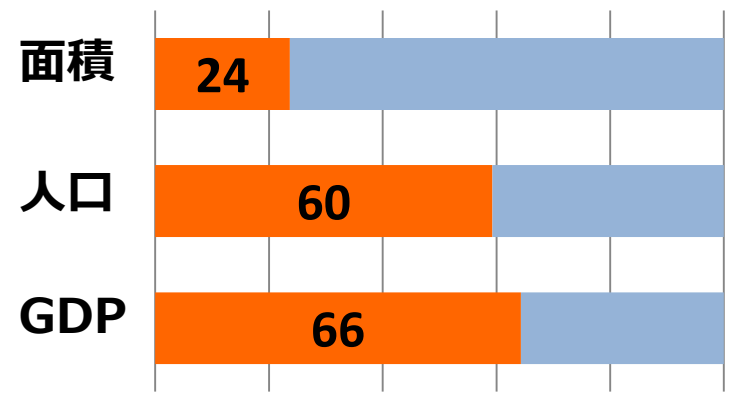
今日も未来も、世界に誇れる日本であるために。

DEAR JAPAN

次なる日本の創造

当社の成り立ちとエリア

- 1987年、国鉄の**分割民営化**により誕生
- 当社エリア
東海道新幹線 + 在来線12線区
- 主なオフィス所在地
東京 / **名古屋** / 静岡 / 新大阪
- 日本全体に占める割合



出典：全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院）、県民経済計算（内閣府）等により算出

1. 新幹線事業

■ 東京～名古屋～大阪という日本の大動脈輸送

[**安全**] 乗車中のお客様が死傷される列車事故 **"0"**

[**正確**] 運行1列車あたり平均遅延時分 **"0.2分"**

[**高頻度・大量**] **"378本/日"** **"45.8万人/日"**



2. 在来線事業

■ 東海道新幹線と一体となったネットワークを形成

■ 東海地域の地域社会・経済に貢献

■ 1日当たり**100万人**を超えるご利用



3. 関連事業

■ 鉄道との相乗効果が期待できる分野を中心に進出

■ 企業グループとしての**収益力強化**（連結子会社**29社**）

■ タワーズを中心に百貨店、ホテル、旅行業・・・



事業紹介 (関連事業の概要)



駅ビル
百貨店
飲食店
ネット通販



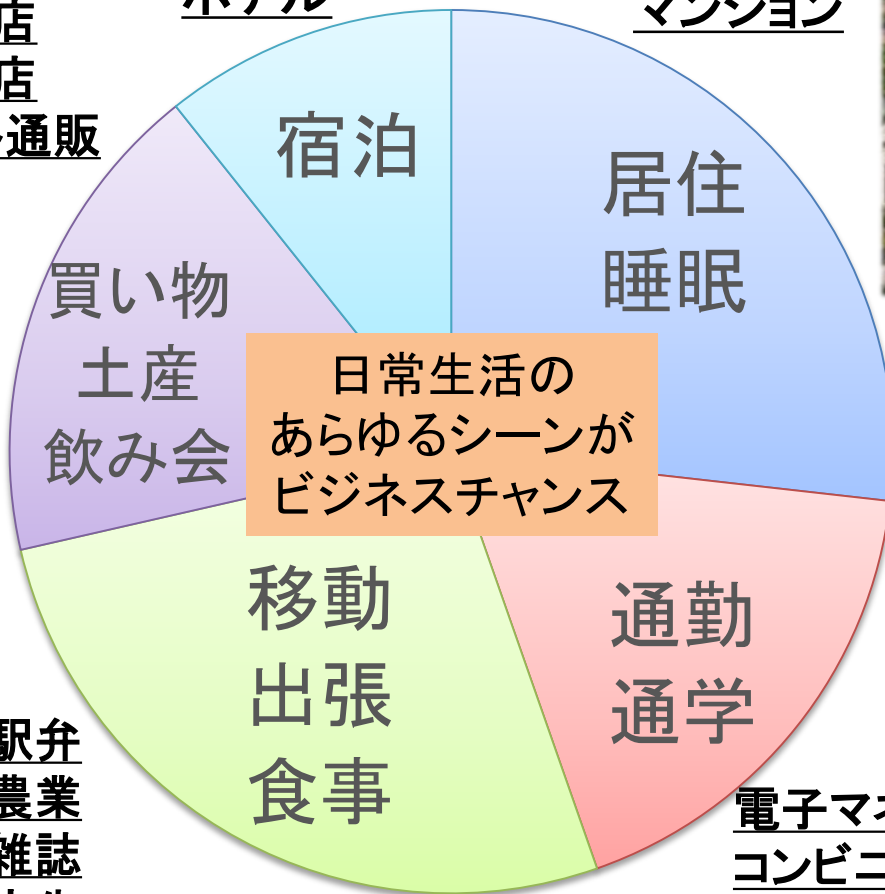
1st
東京駅一番街
First Avenue Tokyo Station



駅弁
農業
雑誌
広告
オフィス

ホテル

マンション

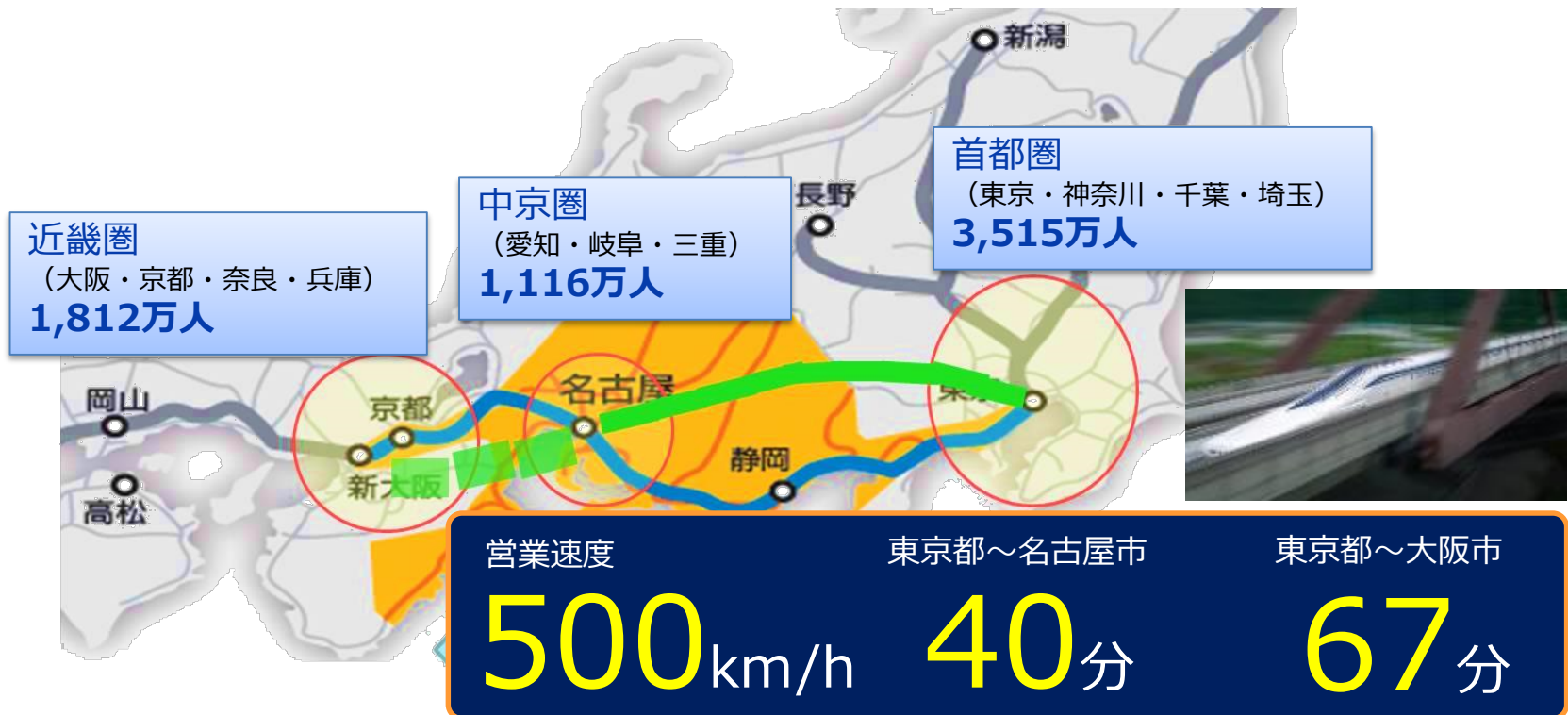


電子マネー
コンビニ

**鉄道、地域の生活に
密着した幅広い事業展開**

4.超電導リニアによる中央新幹線計画

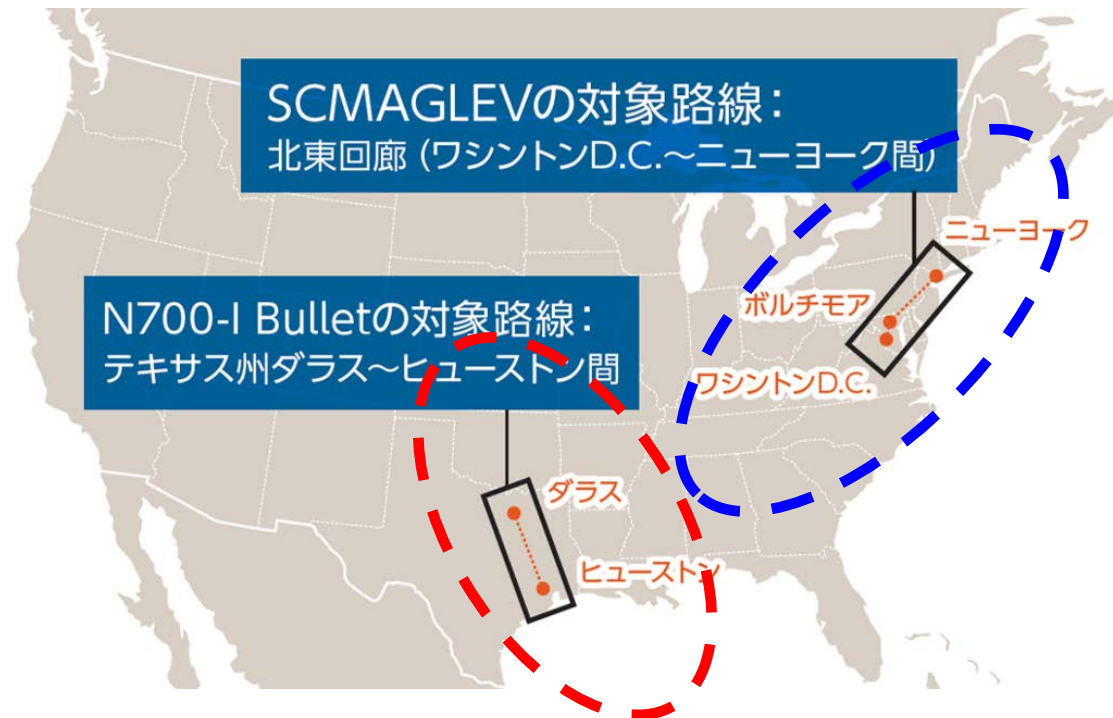
- 東海道新幹線の経年劣化や大規模災害に対する抜本的な備え
- 3大都市圏が一つの経済圏に ⇒ 日本経済に大きなインパクト



※人口はH27総務省住民基本台帳による
※所要時分は「最速」のケース

5. 高速鉄道システムの海外展開

- **世界最高水準の総合的な高速鉄道技術力**を活用した海外展開
 - ・ 当面のターゲットは**米国**。全系統の社員が力を合わせる。
 - ・ 当社は関連企業を取りまとめる**“コーディネーター”**
- **日本型高速鉄道システムを国際標準**とする取組みを推進



1. **新幹線:**
ダラスーヒューストン
2. **超電導リニア:**
ワシントンDCーNY

キャリアサポート（社員教育・福利厚生）

「人」こそが最大の経営資源（長期雇用が前提）

■ 各種研修

- ・ 新入社員研修 1～2ヶ月寝食共にして基礎知識を習得
- ・ 財務研修、マネジメント研修、経営学基礎研修など

■ 海外留学制度

- ・ 毎年数名の大学卒社員を海外の大学院に派遣



▲総合研修センター（三島）

ワークライフバランス

■ 勤務はフレックスタイム制

■ 法定水準を超える各種制度の充実

例) 育児休職（3歳まで&小学校就学から半年）

再任用制度（育児・介護等で退職した社員の再雇用制度）

福利厚生

■ 寮、社宅、住宅支援制度

■ 健康管理

■ クラブ活動



▲独身寮

社内弁護士紹介（早稲田大学法科大学院卒）



略歴（新63期）

- 平成23年1月 法務部(名古屋)
訴訟（損賠、労働、不動産）、契約書等
- 平成27年7月 中央新幹線建設部(東京)

現在の仕事内容

- 法律相談対応
用地取得対応
契約書の修正
中央新幹線に関する法律相談全般
- 各種訴訟対応（代理人として）

入社して感じたこと

- 事業の最前線での仕事
- 仕事内容は様々
- 事実関係の調査が大事
- 現実的な回答を考える



法務部（11名）

鉄道事業本部・支社（1～4名×4）
管理部総務課（法務）

中央新幹線建設部（6名）
管理部（法務）

社外役員（弁護士、検事経験者）



現在 9 名の社内弁護士が当社に在籍

- ・ 法務部

3 名（6 2 6 9 7 0 7 2）

※ 2 名は新入社員研修中（7 3 7 3）

- ・ 中央新幹線建設部

2 名（6 3 6 7）

- ・ 日本車輛製造(株)（当社子会社） 出向

1 名（6 5）

※ 数字は修習期、赤字は女性、7 0 は留学予定

企業研究

- 業界（好きな業種、あこがれの業界）
- 企業の事業内容（B to B？ B to C？）
- 業績（業界内での位置づけ）
- 勤務地（国内、国外）
- 福利厚生（寮、社宅、産休・育休、各種割引）
- 年功序列制、終身雇用制の有無
- 弁護士の待遇（弁護士会費の負担、訴訟代理人、刑事弁護etc）
- 総合職の新入社員研修、他部署配属の有無

キャリアパス

- 先輩弁護士はいるか
- 管理職になるのか
- 法務部以外に配属される可能性はあるのか
- 海外留学、研修制度、出向の有無

- ◆ 募集の有無は現時点では未定
- ◆ 募集する場合、9月頃、日本弁護士連合会の「ひまわり求人求職ナビ」に、エントリー方法を掲出致します。詳しい日程や応募方法につきましては、そちらをご覧ください。
- ◆ 例年10月頃に開催される東京三弁護士会及び大阪弁護士会主催の就職合同説明会にも参加予定です。
- ◆ エントリーシートによる書類選考の後、複数回の面接等を予定しております。

(担当：谷本)

(お問い合わせ先：saiyo-legal@jr-central.co.jp)